

試掘権の存続期間の延長申請書 記載要領

様式第13（第20条第1項関係）

試掘権の存続期間の延長申請

収入印紙
(※消印しないこと)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

北海道経済産業局長 殿

住 所 北海道札幌市北区北八条西二丁目〇番〇号

試掘権者 鉦山 太郎

(↑※住所、試掘権者名は試掘原簿に登録されている
内容と同一の記載をして下さい。)

下記の試掘権について、存続期間の延長の許可を受けたいので、探鉱の実績を説明する書面並びに納税証明書等を添えて、申請します。

記

- 試掘権の登録番号
〇〇国試掘権登録第〇〇〇〇〇号
- 登録年月日
令和〇〇年〇〇月〇〇日
- 鉱区の所在地
〇〇国〇〇郡〇〇町
- 目的とする鉱物の名称石
油可燃性天然ガス
- 地質および鉱床の状態
 - 当該鉱区の位置、地形等
 - 地質時代、地質構造等
 - 鉱床賦存状況(位置、走向、傾斜、厚さ、品位、形態等)
 - その他
- 探鉱の実績
これまでの探鉱実績の概要を記載し、別紙「探鉱実績説明書」に必要事項(探鉱実施期間、探鉱方法、実施者、探鉱結果等)を詳細に記載し添付して下さい。
《注：探鉱とは、試錐又は坑道探鉱をいいますが、物理探鉱又は地表探鉱とその解析及び評価作業も「相当の成果が得られた場合」には探鉱に含まれます。》
また、鉱区図コピーに探鉱結果(地質ならびに鉱床状況、探鉱期間別に色分けした探鉱範囲経路等)を記入した探鉱の位置図を添付して下さい。
- 探鉱の継続を必要とする理由
これまでの探鉱実績を踏まえた探鉱継続の必要性
今後の探鉱方法、範囲経路(探鉱の位置図に図示)、時期等